

特集

平成31年成人式 P2

持続可能な社会を目指して P5

Topics

消防出初式兼検閲式 P8

お知らせ

..... P10

転入・転出手続きを忘れずに

子育て世帯の家賃を補助します ほか

暮らしの情報/戸籍の窓口 P18



平成31年 祝 成人式 小布施町



新成人の意見発表 (一部抜粋)

AIに負けない

新成人となった今日、自分の将来の進路について考える時間が増えてきた。私は「AI、もしくは機械ではできない仕事」をする大人になりたいと思います。AIにできない仕事というのは創造性を問われる仕事であり、労働市場において需要が高いものです。そんな仕事ができる職業を目指すために、今日から自分のスキルを磨く活動に励んでいきたいと思っています。



小山智之さん
Koyama Tomoyuki

成人を迎えるまでの長い間、私たちに関わってくださった先生方、地域の皆さま、家族に深く感謝を申し上げます。

笑顔あふれる保育士を目指します

私は現在まで、短大で幼児教育について学んできました。近年では、少子高齢化が進み、子どもたちの周囲の環境が複雑化してきています。それに伴い、虐待や心苦しい事件に子どもたちが巻き込まれることが増えてきています。私は、多くの子どもたちが幸せを感じ、笑顔あふれる保育をしたいと考えています。



市川莉帆さん
Ichikawa Riho

優しくも厳しくご指導いただいた先生方、いつも傍らで支えてくれた家族、地域の皆さまに改めて御礼申し上げます。



特集 平成三十一年 成人式

1月13日、「平成31年成人式」が小布施中学校鳳凰アリーナで挙行され、130人の新成人のうち91人が参列しました。華やかな衣装に身を包んだ新成人たち。友人との再会を喜び合うとスマートフォンでの撮影会が始まり、会場はにぎやかな雰囲気になりました。

式典では、市村町長と関町議会議長からお祝いの言葉が贈られ、新成人の代表者は、家族や地域の皆さんへの感謝の言葉と、将来に向けての決意を発表しました。



東町	三田裕史	中扇	小山智之	平松竜晟	矢島
	諏訪戸重衣		本間美嬉	市村穂那	須山菜里
	高野智基	横町	滝沢大悟	山王島	吉田惇矢
	岩井茉紘		中島星	久保大樹	清水
	岩井陽希		加藤爽太郎	栗原佳奈子	花村祐果
	小山けんと	福原	市村彩夏	原鉄平	関莉穂
	瀧川瑞穂		飯塚千尋	米沢和恵	神戸智基
	原田拓海		石黒陽介	北岡	竹内菜摘
	飯島渚		内山朋也	小林礼蘭	松村
	市村嶺	栗方丘	神田実咲	小林育愛	小田切美南
	江部杏菜	藤田真奈	宮澤玲那	中村和剛	山岸竜也
	涌井奈央	安田健人	大島	押羽	山崎梨央
	遠藤智浩		小林朝花	島田遥菜	神戸枝里
	込山直輝		高澤幸佑	荒井美香	久保田康暉
	上町		荒井利奈	塩野崎等	雁田
	永藤莞		渡邊千花	羽場	田尻彩妃
	村田千華		三井健	関美輝	呉羽敬菜
	木ノ内敦也		飯田	徳竹あかり	佐藤天良
	中町		井出雪月	高橋果鈴	水上
	上松元弘		木下雅也	田中啓太	渡邊優
	池田直樹		興石大地	中林みなみ	北村梨紗
	市川莉帆		本間元基	西原健生	原愛美
	鈴木舞子		佐藤夏菜	鈴木夢乃	米山恵樹
	伊勢町		平田悠真	林秀輝	中島恵理奈
	青木彩実			林秀輝	松の美
	岡本花梨			高橋空	関燦
	中央				クリトピア
	佐藤光輝				井田光
	池内賢美				

式を欠席した人に記念品をお渡しします。
公民館へお越しください。



遠藤智浩さん
Endo Tomohiro



山岸竜也さん
Yamagishi Tatsuya



市川莉帆さん
Ichikawa Riho



米山恵樹さん
Yoneyama Keizyu



岡本花梨さん
Okamoto Karin



小山智之さん
Koyama Tomoyuki



小田切美南さん
Otagiri Minami



内山朋也さん
Uchiyama Tomoya

成人式交流会 なつかしい給食を なつかしい場所で

「あの頃の給食をもう一度みんなで食べたい」。
式典後の交流会は、あの頃食べていた給食を懐かしのラン
チルームで。始まりはもちろん、あの頃と同じやり方です。
当時の給食委員長、中島さん（横町）が「給食センタ―だ
より」を読みメニューを紹介。そのあと全員で「いただきます
」と手を合わせます。仲間や先生たちとの5年ぶりの給食
に、あの頃の記憶がよみがえります。



1_ 当時のクラスごとに着席 2_ 当時の給食委員長の中島さん。「懐かしい味で
す。中学時代のことを思い出します」 3_ 懐かしい味に食も進む 4_ 恩師との
うれしい再会 5_ 食事の後は実行委員が作成した中学時代のスライドを鑑賞



再現されたメニュー
ABCスープ、ポテトとウィンナーのチーズがらめ、ポパイサラダ、オブセ牛乳、パン、クレープ

給食を再現してくれた皆さん



懐かしい味を再現してくれたのは、新成人たちの願いをかなえようと集まった19人のボランティアの皆さん。式の当日は朝の8時から調理を始め、新成人たちに温かな給食が振る舞われました。

「新成人の皆さんの気持ちに応えたいと思いを掛けたら、こんなに多くの人が集まってくれました」と松嶋悦子さん（伊勢町）。昨年は新成人として式に出席し、現在は町内の保育園に栄養士として勤務する高橋奏子さん（クリトピア）が調理の指揮を執り、当時の味が再現されました。



成人式実行委員長
小林育愛さん

みんなの笑顔が見られて楽しかったです。いつもとは違うことをしたいと思い、地域の皆さんにはご迷惑をお掛けしましたが、すてきな成人式にさせていただきました。今度は自分たちが恩返しできるように頑張っていきたいと思います。

特集 持続可能な社会を目指して

再生可能エネルギーを考える

「再生可能エネルギー」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。太陽、水、風、木質ペレット、地熱など、一度利用しても短期間に再生産でき、資源が枯渇しないエネルギーのことです。これまでのガソリン、石炭などの化石燃料や原子力エネルギーに代わる地球環境に負担の少ないエネルギーとして注目を集めています。

再生可能エネルギーがより身近に

小布施町でも平成24年から「小布施エネルギー会議」を開催し、地域でエネルギーを生産して消費する取り組みの検討を続けてきました。その一つの成果として昨年、民間企業による小布施松川小水力発電所が稼働しました。「小水力発電」といっても、年間110キロワットアワーが発電される見込みであり、小布施町内の世帯のうち、10%程度の350世帯の電気をまかなえる計算になります。

また、町内の建物の屋根にも太陽光パネルが設置されているのを目にすることも多くなりました。再生可能エネルギーは、より私たちに身近なものになっています。



出典 経済産業省資源エネルギー庁 エネパスガイド2018

再生可能エネルギーの活用がこれからのトレンドになる

これほど再生可能エネルギーが注目されるのは、環境保護と経済的メリットの二つの理由があります。環境保護についてはよく知られており、二酸化炭素などの温室効果ガスを削減することで地球温暖化を防ぐことが期待されています。

また、経済的なメリットも大きな理由です。近年の技術進歩によって、再生可能エネルギーの発電効率は向上し、例えば太陽光発電コストは10年前の3分の1までに低減しました。このため、エネルギーを輸入資源に依存することなく、安く調達することも注目を集めています。

景観との調和が課題

小布施町としても再生可能エネルギーの活用を本格的に検討する段階になっていますが「エネルギーを生み出す設備と町並みとの調和」という課題があります。美しい町並み景観と発電設備をいかに調和させていくか。また、古くからの日本家屋などの瓦屋根と太陽光パネルとの調和も難しい課題です。

調和を無視した形で設備を設置していくことは、これまで町民の皆さんと作り上げてきた、小布施町の財産である美しい景観を壊すことになりかねません。



右_ 昨年稼働を始めた小水力発電所
下_ 建物内部のタービン



「景観との調和をいかに図っていくか」この大きな課題に対して、小布施若者会議の環境プロジェクトから「まちづくりにおいて、再生可能エネルギーを景観に配慮しながら活用することは可能ではないか」との提案を受け、町としても強い期待と希望を抱きました。このプロジェクトのメンバーで町地域おこし協力隊でもある塩澤耕平さんから、この提案について話を伺いました。

塩澤さんは、おぶせ交流館を管理運営し、クリエイターが集うまちづくりの活動をしつつ、景観と調和した太陽光パネルの設置も研究しています。



景観と調和したデザインを研究している「デザインソーラープロジェクト」のメンバー

太陽光パネルをクラウドファンンドで設置

「デザインソーラープロジェクトは、どのような取り組みを行っているのですか」

プロジェクトの第一段階ではふるさと納税を活用したクラウドファンド（※）を立ち上げて寄付を募り、岩松院前のおぶせ交流館の屋根に、景観に配慮した太陽光パネルを設置することになりました。

「太陽光パネルは、なるべく日当たりのいい場所に設置する」という考えが一般的ですが、屋根との調和を考え、鉄板瓦の中央に来るように黒色パネルを配



町の再生可能エネルギーの活用に取り組んでいる地域おこし協力隊の塩澤耕平さん

「デザインソーラープロジェクト」の取り組み

置することにしました。これによってパネルに屋根の影がかかってしましますが、その影響を最小限にとどめるため、発電効率下がりにくい材質のパネルを採用することにしました。

その結果、平成30年8月10日から9月30日までの52日間、115人から205万5千円の寄付をいただきました。12月には工事を完了し、現在は施設で使用される日中電力の約60%から80%の電気をまかなっています。

※クラウドファンド 一般の人からインターネットなどを通じて寄付を集める資金調達方法

多くの寄付が寄せられた理由は「テーマへの共感」と「小布施への期待」

「なぜ、これほど多くの人が賛同し、寄付してくださったのでしょうか」

ほとんどが町外の人からの寄付でしたが、それは寄付の返礼品が魅力的だったからだけではありません。寄付のコメントには「小布施町の美しい景観を後世に残していただきたいです」、「景観と調和する太陽光パネルが全国に広まればいいと思います」という太陽光発電と景観との調和に対するテーマに共感する声が多く寄せられました。

それだけではなく「外部の人にも巻き込みながら色々な取り組みをしている小布施だからこそやってくれるのではないか。期待しています」といった、率先して新しい取り組みにチャレンジする小布施への期待も込められていました。

「次の取り組みは、どのようなものですか」

プロジェクトは第二段階として、東京大学工学部の研究チームなどと合同で、瓦型の太陽光パネルの開発プロジェクトをスタートしました。

チャレンジできるテーマが人を呼ぶ

「この取り組みを続ける意味は、環境以外にどんなところにありますか」

再生可能エネルギーに対して「デザインと経済性」は相反するテーマに思えます。しかし、だからこそチャレンジすること自体が人を惹き付けるテーマだと思っています。多くの建築家・デザイナーを巻き込んだ町並み修景事業や北斎が晩年に取り組んだ天井画の大鳳凰図、上町祭屋台の怒涛図のように、これから多くの人たちが「デザインと再生可能エネルギー」をテーマに小布施と関わってくれることを楽しみにしています。

まちづくりと再生可能エネルギー

「町として再生可能エネルギーの活用を、どのように検討していけば良いでしょうか」

町施設の屋根への景観と調和した太陽光パネルの設置、再生可能エネルギーへの電力・熱源の切り替え検討が着実に進められています。これは、災害時の非常電源としての効果も期待できます。



上_ おぶせ交流館の屋根に設置した太陽光パネル
左_ 壁の色に調和させたコンバーター

小布施町太陽光発電屋根貸し事業

公共施設の屋根に太陽光パネルを設置していただく事業者を募集しました。

太陽光パネルを設置することが可能と思われる22の施設のうち、3事業者から14の施設について設置希望の応募をいただきました。事業実施の確実性や景観との調和が図られるか等を

審査基準として、昨年12月26日および本年1月23日に外部有識者が加わる審査会で慎重に審議いただき、8施設を対象施設に選定しました。今後、設置候補者となった3事業者と設置に向けた具体的な協議を行い、太陽光発電屋根貸し事業を実施していきます。

太陽光パネルの設置対象となった公共施設			
小布施中学校 (特別棟)	認定こども園 栗ガ丘幼稚園	総合体育館	文化体育館
北部体育館	千年樹の里 (健康福祉センター)	生活支援ハウス	老人福祉センター (桃源荘)



在職時の功績をたたえ退職団員に報賞が贈られた



参列者から受章をたたえられる団員



町消防団が県消防協会から優秀章を受章

平成30年度定例表彰

街頭行進の後、北斎ホールで消防活動に貢献した消防団員への表彰が行われました。

■退職消防団員報賞

- 消防庁長官(勤続15年以上)
前団長 永井寛治(東町)
前第1分団長
田中良実(伊勢町)
関口和人(中扇)
- 長野県知事(勤続10年以上)
前ラッパ長
荒井英之(大島)
前第3分団長 湯本浩宜(矢島)
江本 聡(東町)
荒井寛一(大島)
高田知広(山王島)
富岡正親(押羽)
上野正太(六川)
櫻井直人(松村)
小林進一郎(東町)
荒井俊樹(大島)
利根川正紀(矢島)
藤本深作(松村)
宮本竜二(中町)
湯本孝正(伊勢町)
田中清貴(横町)
久保田陽猪(福原)
島田信幸(飯田)
湯本正弘(飯田)
小西和実(林)
村山大祐(押羽)
呉羽真宏(雁田)
上原雅史(中条)

■小布施町長表彰

- 無火災章(5年間無火災)
第2分団第1部
(大島・飯田)
- 日本消防協会会長表彰
○精績章(勤続15年以上)
ラッパ長 笠原康祐(千両)
- 長野県消防協会会長表彰
○優秀章 小布施町消防団
○功労章(勤続13年以上)
副団長 中沢英俊(飯田)
第2分団長 平松祥一(林)
○努力章(勤続10年以上)
副団長 田中康喜(六川)
○精績章(勤続8年以上)
第1分団長 清水和夫(福原)
第3分団長 酒井宏幸(松村)
○技術章(勤続7年以上)
第3副分団長
芋川 忍(クリトピア)
○精勤章(勤続5年以上)
折山靖志(上町)
関谷洋男(伊勢町)
高津正樹(栗ガ丘)
高沢佳秀(大島)
大塚孝男(林)
笹岡拓也(羽場)
徳竹 敦(松の実)

■須高消防協会会長表彰

- 功労章(勤続5年以上)
小林豊実(東町)
上原正紀(伊勢町)
今井裕章(福原)
久保健夫(山王島)
小林弘昭(雁田)
宮川友則(クリトピア)
- 精勤章(勤続10年以上)
高沢佳秀(大島)
上原 圭(中町)
石坂成人(栗ガ丘)
田中茂喜(大島)
保坂 航(大島)
根岸浩亮(大島)
平田 実(押羽)
細川幸弘(松の実)
櫻沢慎一(クリトピア)
塩野崎隆基(松村)

○精励章(勤務成績優秀)

- 藤沢宏祐(押羽)
政信英樹(東町)
北沢 健(中央)
松島莉央(上町)
米澤新太郎(山王島)
山崎敏行(林)
呉羽秀昭(雁田)
山岸元貴(雁田)
山崎 亮(松の実)
- 退職者感謝状
前団長 永井寛治(東町)
前ラッパ長
荒井英之(大島)
前第1分団長
田中良実(伊勢町)
前第3分団長
湯本浩宜(矢島)
前団員
江本 聡(東町)
荒井寛一(大島)
高田知広(山王島)
富岡正親(押羽)
上野正太(六川)
櫻井直人(松村)



～ Topics ～

平成31年 消防出初式 兼 検閲式

1月20日、「平成31年小布施町消防出初式兼検閲式」が松村町営駐車場を会場に挙行されました。
町民の安心、安全を守る消防団員、須坂市消防署小布施分署員、女性防災クラブ員総勢184人が一堂に会し、活動のスタートを切りました。



- 1_ 各分団から総指揮者(副団長)へ出動人員を報告
- 2_ 検閲官(町長)による服装点検
- 3_ ラッパ隊を先頭に街頭行進
- 4、5_ 街頭行進。来賓や団員の後に消防関係車両が続く
- 6、7_ 商工会館前での分列式(女性防災クラブと須坂市消防署小布施分署)

小布施町議会議員一般選挙立候補予定者説明会を開催します

任期満了に伴う小布施町議会議員一般選挙を、4月21日㊤に実施する予定です。この選挙への立候補予定者説明会を開催します。

日時 3月22日㊤ 10:00

場所 役場第一会議室

被選挙権を有する人 日本国民で選挙日に満25歳以上であり、町内に3カ月以上居住するなど、公職選挙法に定める資格を有する人

その他 筆記用具をお持ちください

小布施町議会議員一般選挙の日程

4月16日㊤ 告示

4月21日㊤ 投開票

■問い合わせ

選挙管理委員会(総務課総務係内)

☎026-214-9100

議員選挙

長野県議会議員一般選挙の投票日は4月7日㊤です

任期満了に伴う長野県議会議員一般選挙が4月7日㊤に行われます。棄権せず、投票に出掛けましょう。

投票できる人

平成13年4月8日以前生まれで、平成30年12月28日から引き続き町の住民基本台帳に記載されている人

注意事項

4月7日㊤までに県外に転出した人は投票できません

期日前投票制度をご利用ください。投票日に予定があり、投票に行けない人は期日前投票をしましょう。

期間 3月30日㊤～4月6日㊤
時間 8時30分～20時

場所 北斎ホール事務室
持ち物 投票所入場券(なくても投票できます)

■問い合わせ

選挙管理委員会(総務課総務係内)

☎026-214-9100

引っ越しのシーズン 転入・転出手続きを忘れずに

春は就職や入学の季節です。引っ越しをする人は、健康福祉課住民係で転出の手続きをして転出証明書の交付を受け、新たに住む市町村で住み始めた日から14日以内に転入の手続きをしてください。

市町村で各種サービスを受けている人は、手続きをする際、下表のとおり必要なものをお持ちください。

手続きの際は本人確認を行います。運転免許証やマイナンバーカードなど顔写真付きの本人確認書類が必要です。顔写真のない本人確認書類の場合は、2種類の本人確認書類(健康保険証と年金手帳など)が必要です。

転出後も引き続き町国民健康保険に加入する学生の皆さんへ

申請により引き続き小布施町の国民健康保険に加入できます。手続きに必要なものは印鑑と保険証、学生証または在学証明書です。

■問い合わせ

健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

時間外にも住民票等を受け取れます

窓口受付時間中に役場にお越しになれない場合、あらかじめ電話で住民票などを予約しておく、時間外や休日に受け取ることができます。

予約できる証明書類 本人の住民票、所得証明書、納税証明書

※受け取る際は、本人確認のため免許証等を提示してください

マイナンバーが記載されたカードをお持ちください

各種手続きにはマイナンバーが必要です。通知カードまたはマイナンバーカードをお持ちください。(下表の上下水道～軽自動車の手続きには必要ありません)



マイナンバーカード



通知カード

各種手続きに必要なもの

内 容	転入に必要なもの	転出に必要なもの
転入・転出届	印鑑、転出証明書、本人確認書類	印鑑、本人確認書類
国民健康保険	印鑑	国民健康保険保険証
国民年金	印鑑、年金手帳	なし
後期高齢者医療保険	印鑑、後期高齢者医療負担区分等証明書(県外から転入する人)	印鑑、後期高齢者医療保険証
介護保険	受給資格証明書(前住所地で認定を受けている人)	介護保険被保険者証
福祉医療	印鑑、健康保険証、所得証明書(「乳幼児・児童生徒」資格の人は不要)、通帳	印鑑、福祉医療受給者証
児童手当	印鑑、健康保険証、通帳	印鑑
障害者手帳	印鑑、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(県外から転入する人)	なし
上下水道	印鑑(水道を開栓する人)	印鑑(世帯全員が転出する場合)
同報無線	なし	同報無線戸別受信機(世帯全員が転出する場合)
印鑑登録	登録する印鑑、運転免許証などの顔写真入り本人確認書類	印鑑登録証
軽自動車(125cc以下のバイク等)	印鑑、廃車証明書	印鑑、ナンバー

■問い合わせ 健康福祉課住民係 ☎026-214-9109

子育て支援

子育て世帯の家賃を補助します

子育てを応援します！

29歳以下で子育てをしている保護者の経済的負担の軽減と、少子化対策の強化を目的に、家賃の一部を補助する「小布施町子育て応援家賃補助金」制度を創設しました。

対象者

次の全ての要件を満たす保護者
○18歳以下の子どもを養育している人、または出産前で母子健康手帳の交付を受けた人がいる世帯に属する人
○29歳以下の人(申請者)
○本人または配偶者が賃貸借契約を結び、住宅(アパート等含む)を借り受けている人

補助内容

平成30年4月から平成31年3月までの間に借りている住宅の家賃の補助として、月額1万円分を年度末にまとめて支給します。(最長6年)

申請期間

3月1日㊤から29日㊤まで

申請方法

申請書を役場企画政策課へ提出してください。申請書は、エンゼルランドセンター、町の各保育園・幼稚園、まちとしょテラソ、役場企画政策課に設置してあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

その他

補助を受けるには毎年申請が必要です



■問い合わせ・申請先

企画政策課定住交流係
☎026-214-9102

火の取り扱いに注意しましょう

3月1日(金)～7日(土)の間、全国一斉春季火災予防運動を実施します。この季節は空気が乾燥し、風の強い日も多く、火災の起こりやすい気象状況になります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

昨年1月から6月までの半年間に全国で発生した建物火災は1万866件で、出火原因の多い順は、こんろ(13・1%)、たばこ(9・6%)、ストーブ(6・9%)の順となっています。

平成30年中の小布施町内の災害発生状況

	平成29年	平成30年	前年比
火災出動	7件	10件	+3件
調査出動	24件	20件	-4件
救急出動	416件	431件	+15件

住宅火災からいのちを守る三つの習慣と四つの対策

〇三つの習慣

- ①寝たばこは絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

〇四つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防災品を使用する
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

■問い合わせ

須坂市消防署小布施分署
☎026-1247-5901



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



農業者のための年金制度

農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、農業者の老後の生活の安心と安定を図るために国が支援する公的年金です。自らが納めた保険料を、原則65歳から生涯受け取る年金の原資として積み立てていきますので、加入者や受給者の増減に影響されにくい安定した制度です。農業者年金に加入して老後の備えをより充実させませんか。

〇対象

60歳未満の国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事している人(保険料納付免除者は除く)

〇保険料額

月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に決められます。農業経営の状況や老後の設計に応じていつでも見直せます

〇税制面のメリット

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象です

〇80歳までの保証がついた終身年金

年金は終身受給できます。加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合、80歳までに受け取ると仮定した金額を死亡一時金として遺族が受け取れます。

〇その他

認定農業者で青色申告している人など、一定の要件を満たすと保険料の国庫補助(月額最高1万円)が受けられます

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)
☎026-214-9104

栗の葉やイガの適正な処理をお願いします

小布施町は栗の産地として全国に知られ、新たに栽培を始める農家の皆さんも増えています。

一方、落ちた葉やイガが風で飛ばされ、民家の庭先や道路に吹きだまりとなったり、水路に堆積して、水があふれたりする原因になることもあります。

雪の解けるこれからの時期、栗を栽培する皆さんは葉やイガが圃地から拡散しないように畑の耕運と合わせて埋めたり、拡散防止のためのネットや生け垣を設置したりするなどの対策をお願いします。また、農地付近の水路にたまっている葉などの処分にご協力をお願いします。

≡ 縁結びの会の会員を募集します ≡

町とJ Aながのなどで組織する「縁結びの会」では、農業の労働力不足解消のため、農作業のお手伝いを必要とする農家と、お手伝いをしてみたい人を募集します。リングやブドウなど果樹の作業講習会も開催しますので、初めての人でも安心してご参加ください。

申込方法 産業振興課窓口または町ホームページにある申込書を提出してください

申込期限 3月14日(土)

■問い合わせ 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

果樹・アスパラガスセミナーを開催します

出荷・販売を目的に果樹やアスパラガスを栽培している農家やI・Uターン、定年帰農などの皆さんに向けたセミナーが開催されます。

座学や実習を通し、機械の操作方法や土づくりなど、栽培の基本技術を学ぶことができます。

〇須高アスパラガスセミナー

日程 3月以降毎月1回程度

申込締切日 3月15日(金)

受講料 無料

〇須高果樹セミナー

日程 4月以降毎月1回程度

申込締切日 3月15日(金)

受講料 300円(通年)

申込先 長野農業改良普及センター

☎026-234-9535

■問い合わせ 産業振興課農業振興係

☎026-214-9104

消火栓と防火水槽の除雪にご協力ください

積雪により消火栓と防火水槽が埋まると火災時の消火活動に遅れが生じます。緊急時に備え、お近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力をお願いします。



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の奏功事例

〇一人暮らしの女性が、電気こんろでフライパンを火にかけたまま居室で寝てしまったため、フライパンの中身が焦げ発煙したもの。居室に設置していた住宅用火災警報器の警報音で目を覚まし、こんろのスイッチを切った。火災には至らずに済んだ。(埼玉県)

〇高齢者夫婦が住む住宅から出火したもの。隣人が住宅用火災警報器の警報音に気付き、居住者に知らせ、119番通報を行った。2階建て住宅が全焼した火災で、住宅用火災警報器がなければ、発見が遅

れた被害も考えられた。

〇たばこの不始末により布団を焦がしたものの。居住者が自宅に隣接する工場で仕事中、自宅に設置していた住宅用火災警報器の警報音に気付き、2階から煙が出ているのを発見し、119番通報を行った。(長野県)

■出典 住宅火災情報(消防庁予防課)



まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ～ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

3月の休館日▶5日㊤、12日㊤、19日㊤、26日㊤

3月のテラソ百選は「情熱を読む」です

春を目前に控え、植物の芽吹きも今か今かと待ちわびる季節となりました。4月から新しい環境に身を置く人もいるでしょう。新しい目標に向かって、情熱が沸々と湧き上がっている人もいます。逆に情熱を持つことが無いという人にも「こんな情熱なら持てみたい」「こんな情熱を持った人を応援したい!」と感じていただける本を集めました。



3月のおはなし会

日 時	内 容
3月 9日㊤ 10:30～	お父さんの読み聞かせ会
3月 15日㊤ 15:30～	低学年のためのおはなし会
3月 23日㊤ 10:30～	おはなし会

紙芝居演者養成講座(初級編)を開催します

道化師・紙芝居実演家の塚原成幸さん(小布施町在住・清泉女学院短期大学准教授)を講師にお招きして大人を対象とした紙芝居講座を開催します。参加費は無料です。

日時(全2回)

第1回 3月9日㊤ 14:00～16:00

第2回 3月23日㊤ 14:00～16:00

場所 まちとしょテラソ多目的室

申し込み カウンターまたはお電話でお申し込みください(先着20人)

春休みの映画上映会を開催します

開催日と内容

○3月18日㊤

おしりたんてい

○3月21日㊤

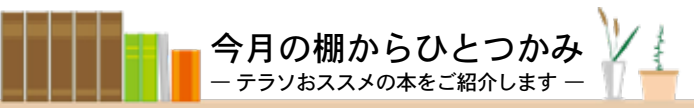
ベイブ

○3月25日㊤

トムとジェリーの大冒険

時間 10:00～

場所 まちとしょテラソ多目的室



『ワクワク!!ローカル鉄道路線
北陸・信越・中部編』
梅原淳 著/ゆまに書房



ローカル鉄道の魅力をオールカラー写真で紹介。地元の人でも知らないような面白いエピソード満載。

【掲載地域】富山県/石川県/福井県/長野県/新潟県/静岡県/愛知県/三重県/岐阜県

『心を伝える手紙・はがきの書き方文例事典』
岩下宣子 監修/成美堂出版



知っておきたい作法・マナーをしっかりと掲載。使える表現・便利な書き換え例を多数収録。季節のあいさつ・お祝い・お礼・案内・おわび……手紙上手になるシチュエーション別文例280。

『もっと言うてはいけない』
橋玲 著/新潮社



この社会は残酷で不愉快な真実に満ちている。「日本人の3人に1人は日本語が読めない」「現代で幸福を感じにくい訳」……人気作家がタブーを明かしたベストセラー『言ってはいけない』がパワーアップして帰還!

『スイート・マイホーム』
神津凜子 著/講談社



長野の冬は長く厳しい。スポーツインストラクターの賢二は寒がりの妻のため、たった1台のエアコンで家中を暖められる「まほうの家」を購入する。ところがその家に引っ越した直後から奇妙な現象が起こり始める。

社会教育関係団体の認定申請を受け付けます

社会教育事業に積極的に協力する社会教育関係団体の認定申請を受け付けます。認定されると体育館や公民館などの各施設使用料が減免されます。

○現在認定を受けている団体

平成30年度の認定は3月末に終了します。現在認定を受けている団体へは2月末頃に申請書を送付しますので、引き続き希望する場合は3月20日㊤までに公民館へ提出してください。

○新たに認定を希望する団体

公民館窓口もしくはホームページにある申請書に必要事項を記入し、提出してください。順次審査を行い、認定の場合は認定書を送付します。

■問い合わせ 公民館(教育委員会生涯学習係内)

☎ 026-214-9111



おぶせミュージアム・中島千波館企画展 ShinPA2019 -迷宮-

恒例の東京藝術大学出身の若手作家によるグループ展です。今回のテーマは「迷宮」。作家それぞれの世界観による空間を「迷宮」にたとえ、それを漢字一文字で表した絵を味わいます。

会期 2月23日㊤～5月7日㊤

開館時間 9:00～17:00

入館料 一般 500円

高校生 250円

中学生以下無料



高橋祐次
「亀のいる街」2018年

関連企画

『ShinPA スケッチ&ドローイング展』@まちとしょテラソ。福引スタンプラリーも開催します

今回出品する作家のスケッチや習作を展示します。会期中、まちとしょテラソ、おぶせミュージアムの2館で展示を見て、スタンプを押して福引にチャレンジ!すてきな景品が当たります。

会期 2月23日㊤～5月6日㊤

場所 まちとしょテラソ

■問い合わせ おぶせミュージアム・中島千波館
☎ 026-247-6111

歴民 コレクション

都住小学校の校舎を利用した歴史民俗資料館。1,400点余りの収蔵品からお勧めの展示品を紹介します。

歴史民俗資料館一階の廊下に「岩松院天井鳳凰図」(北斎筆)について由良哲次が書いたという拓本額があります。「おほとりのあまかけるかもみすずかる信濃のいろをここにとどめつ」という短歌です。実際の鳳凰図を見てこの歌を詠めば、いっそう実感が湧くのではないのでしょうか。

また、玄関を入ってすぐの所に宮本忠長建築設計事務所作成の昭和23年当時の都住小学校復元模型が、透明のケースに収められています。風格のある校舎であったことがわかり、ここで学んだ人にとって大変懐かしく、当時を思い出されることと思います。案内人:川上三雄(歴史民俗資料館職員)

NO.10 由良哲次書の拓本額と都住小学校の模型



由良哲次書の拓本額(左上)と都住小学校校舎の復元模型

株式会社 見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL:247-2887

FAX:247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門塀・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑

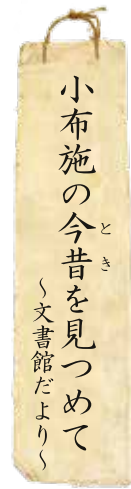
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等



村の中心街と信越本線豊野駅を結ぶため開発された「小布施街道」(明治22年)

小布施街道は、郡下の生産物の豊野駅への唯一の連絡道路となり、明治から大正にかけて小布施に好景気をもたらすこととなりました。

小布施街道の開発
1888年(明治21年)12月に、信越本線の軽井沢―直江津間が開通し、豊野駅が開設されました。小布施村の有力者たちは信越本線の開通を見越して豊野駅から小布施への道路の建設を計画し、併せて千曲川に



第59回

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

船橋の架設を計画しました。
樋田正助・高井辰二・市村善助・市川助治郎ら諸氏が高津友之助氏・中村祭助氏の2人を委員として明治21年8月、小布施村横町から豊野駅に達する延長35町45間(約3.9km)、幅員2間半(4.5m)の「小布施街道」(新道)の開設に着手しました。

明治22年4月10日には一切の工事が完成し、同21日に開通祝賀式を挙行しました。工費5800円余りは、これら有志が鉄道連結道路の必要を痛感し私財を費やしたものでした。なお、山王島船橋の建設は、民間の資本(小布施船橋会社)によって行われ、明治21年12月14日に渡り初め式が行われています。

自治会長会議・自治会連合会が開催されました

2月8日に自治会長会議が開催され、町の事業などについて意見交換が行われました。併せて自治会連合会も開催され、役員の選出が行われました。

■自治会連合会役員(敬称略)

会長 岩崎博行(六川)
副会長 田中三男(羽場)
副会長(会計) 池田清人(伊勢町)

■自治会長(敬称略)

東町 安財貴久男		伊勢町 池田清人
上町 笠井康文	:	中央 西沢光成
中町 徳竹真一郎		中扇 越 裕之

横町 原 美登	
福原 東田直行	
栗ガ丘 小林國光	
大島 高沢定幸	
飯田 山浦義晴	
林 越 治雄	
山王島 岩井真樹	
北岡 藤井誠一	
押羽 永井竜雄	
羽場 田中三男	
六川 岩崎博行	

中子塚 吉田富雄	
矢島 利根川和夫	
清水 関 暢文	
中条 山下 勉	
松村 矢島清史	
雁田 近藤 章	
水上 春日雄一	
松の実 宮寄 昇	
千両 山本広巳	
クリトピア 利根川薫	

：

学校・園だより

一茶の学習の感想

栗ガ丘小学校3年3組 押鐘達生



のびゆく時間に小林一茶という人について学びました。一番おどろいたのは、一茶が65歳でなくなったことです。ちょっと早いかなと思いました。だけど、一茶は65年がばったと思いました。ぼくがお気に入りの一茶のはいくは「やせがえる まけるな一茶 これにあり」です。ぼくが一茶におうえんされているみたいで、すごいと思いました。やっぱり一茶は天才だなと思いました。ぼくは一茶と話してみたいです。また、ぼくは、小布施にある一茶句碑は見つけちゃったけど、他のところもさがしてみたいです。そして、ぼくもはいくをいっぱい作ってみたいです。

人権同和教育の推進に関する 入選標語

平成30年度人権同和教育推進に関する標語の部、優秀賞作品を紹介します。

この前は 支えてくれて
ありがとう こんどは ぼくが
支える番
栗ガ丘小学
校6年
大平啓斗



友だちと 作る思い出 宝物
栗ガ丘小学校5年 田中彩月



あいさつは 笑顔の種に
なるんだよ
栗ガ丘小学校4年 宮野日鞠



いじめゼロ そんなところに
したいんだ
栗ガ丘小学校3年 鶴田剛基



一緒にDO !?

小布施町音楽教室



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

毎日、午後になると音楽堂からきれいなピアノの音色が聞こえてきます。子どもたちがレッスンを受ける音楽教室です。日々のレッスンに加え、年に1回発表会を行い、家族や友達に成果を披露します。2年前からは「大人のピアノ教室」も開講しました。お子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで、気軽にピアノを始めませんか?

『子どものピアノ教室』

レッスン日 毎週月曜日～土曜日 14:30～18:00
(土曜日13:00～15:00)

『大人のピアノ教室』

(受講生の都合に合わせた時間での個人レッスン)
レッスン日 毎月第1・3の月・木曜日 10:00～13:00
連絡先 山田直子 ☎026-241-4925

有料広告

竹風堂は
国産栗100%のご安心。

どら焼を超えた
どら焼山
栗粒あん

やわらかくて
しっとりした皮に
甘さ控えめの栗粒あんが
詰まった「どら焼山」。

どら焼山 6コ入
1,404円(税込)

栗菓子 竹風堂

小布施本店 ☎247・2599
https://chikundo.com

●各種詰合せあり

一般教養講座「若き日の懐かしき歌Ⅶ」あのころ私は若かった」

問 公民館（教育委員会生涯学習係内）
☎026-214-9111

懐かしの歌謡曲やポップスを、メイプルリーフ合奏団の生演奏で聴いて歌って、楽しいひとときを過ごしてみませんか。

きつと、あの頃の思い出がよみがえってくるでしょう。大勢の皆さん、お誘い合わせてお出掛けください。

日時 3月15日⑩14時～15時30分
場所 北斎ホール
演奏 メイプルリーフ合奏団
その他 申し込み不要、入場料無料

太極拳講座を開催します

問 教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

無理せず楽しんで、太極拳で心身を鍛えてみましょう。
体に負担がかからない動き方を知ること、日常生活での負荷を減らし、スポーツでの効率の良い動きに生かせるヒントにもなります。

実技指導を交えながら心身を鍛える方法をわかりやすく説明していただきます。参加料は無料です。軽運動のできる服装でお出掛けください。

日時 3月16日⑩13時30分～15時
場所 公民館講堂
講師 山崎優子さん・山崎岳彦さん

野ねずみの一斉駆除を実施します

問 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

大切な農作物を食い荒らす野ねずみの一斉駆除を町内全域の水田と畑で行います。

薬剤は小袋で包装されていますが毒物ですので、小さなお子さんが誤って手にしないよう十分注意してください。

期日 3月24日⑩

（雨天時は3月31日⑩）

使用薬剤 メリネコりん化亜鉛

栗の苗木購入費用を補助します

問 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

栗の苗木の購入費用へ補助を行います。

対象品種 丹沢・ポロタン・筑波・銀寄など

補助金額 苗木購入価格の半額（補助上限額5万円）

※申請総額が予算額を上回った場合は補助率が下がります
申し込み期限 2月28日⑩



シルバー人材センター作品展とバザーを開催します

問 須高広域シルバー人材センター
☎026-244-2003

シルバー人材センター会員による絵画などの作品展と日用品や花などのバザーを開催します。

日時 3月9日④・10日⑩

10時～15時

場所 須坂市福祉会館（須坂市馬場町1218）

内容 会員の作品展示（一部販売）、バザー（日用品・花など）、喫茶コーナー（すいとんなど）、刃物とぎ、バルーンアート など

ご存知ですか？ナスバ（NASVA）の被害者支援

問 独立行政法人自動車事故対策機構 構長野支所
☎026-480-0521

独立行政法人自動車事故対策機構（ナスバ）では、自動車事故の被害にあわれた人を支援するため、さまざまな取り組みを行っています。

○交通事故被害者ホットラインの開設（☎0570-0000738）

○在宅介護への支援（介護料の支援）

○交通遺児等への無利子貸付と「友の会」の運営

○脳損傷の治療と看護を行うナスバ（NASVA）療護施設の運営 など

小布施橋 夜間通行止めのお知らせ

小布施橋は工事のため、下記の期間中の夜間、車両通行止めとなります。期間中は、中野市立ヶ花橋または須坂市村山橋に迂回をお願いします。

日時 3月11日⑩～14日⑩
20:00～翌朝6:00

■問い合わせ
須坂建設事務所維持管理課
☎026-245-4490

平成29年度税に関する絵はがきコンクール受賞作品を紹介します



笑顔賞 南部そらさんの作品

忘れないで 3月の納付

国民健康保険税 6期
介護保険料 6期
上下水道料 6期
後期高齢者医療保険料 6期

納期限は 4月1日⑩です

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ（敬称略）

出生 はじめまして

富岡柚乃 理樹 押羽

吉澤想乃 信 中子塚

瀧沢竜生 康裕 東町

結婚 お幸せに

井田暖人

泰介 六川

田中稜樹

秀樹 上町

荒井一機 大島

坂田真唯 東御市

土屋道子 上町
小林文雄 山王島
杉山清二 水上
関谷豊子 雁田
矢島和子 松村
丸田昌子 伊勢町
西澤正八郎 水上
唐沢計作夫 北岡

死亡 ご冥福をお祈りします

ひとのうごき

2月1日現在（前月比）
人口 男 5,337 人（+3）
女 5,666 人（-4）
合計 11,003 人（-1）
世帯 3,830世帯（+6）

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

福祉基金へ

・東京都墨田区
谷村 忠行 様 220,000円
・千葉県船橋市
武藤 眞幸 様 20,000円

・小布施町歌謡連盟 様
23,564円

小布施子ども がんばる空手道 仲間大募集!!
～見学、体験、大歓迎!!～

一、がんばる空手道とは！
10年前に長野県に立ち上げた空手団体です。
「今どきの子どもたち」「今どきの教育」を考えつつ、心の強さを教えます。
空手を通して、礼儀作法、相手を思いやる、感謝の心を育てます。
楽しさいっぱい！笑顔がいっぱい！の道場です。

会場 栗ガ丘小学校体育館 月会費 2,000円
稽古 毎週土曜日 pm2:00-3:00

お問い合わせ
090-2559-8679 氣動流 師範 池上まで

道場訓
一、素直な少年になること
一、親や先輩を尊敬し、正しい言葉遣いすること
一、嫌なこと、苦しいことに負けず、自分から進んでやること
一、友達を信じ、みんな仲良くすること
一、無駄なく、真面目に練習と勉強に励むこと

寒い！暗い！使いづらい！
そして新建材をリセット！

リフォームでも新築並みの断熱性能と耐震性をプラスし、新築以上の空間を自然素材で実現します。
今まで悩んでいた寒さ、暗さ、結露を改善！
あなたの計画にリフォームも加えてみてはいかがでしょうか。



小布施「夢の家」株式会社イマイ企画 福原 216-14 TEL0120-691-491

2019.3月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ページ
1 金	春季火災予防運動 ～3月7日 自殺対策強化月間 ～3月31日			12P 23P
2 土	エンゼルお楽しみ会	10:00 ～	エンゼルランドセンター	20P
3 日				
4 月				
5 火	エンゼルあそびの広場0、1、2歳児（記念品作り）	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
6 水				
7 木	エンゼルほのぼのカンファレンス・就労相談・パステル来園 オレンジカフェくりんこ	10:00 ～ 13:30 ～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
8 金				
9 土				
10 日	資源物の日曜回収 第61回分館対抗バドミントン大会	8:00 ～ 10:00 8:00 ～	生活支援ハウス駐車場 総合体育館ほか	
11 月				
12 火	エンゼルふれあい広場（2歳児） ダンスで脳元気教室	9:45 ～ 13:30 ～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
13 水	エンゼルふれあい広場（1歳児）	9:45 ～	エンゼルランドセンター	
14 木	小布施中学校卒業式 エンゼルふれあい広場（0歳児）	9:00 ～ 9:45 ～	小布施中学校 エンゼルランドセンター	
15 金	栗ガ丘小学校卒業式 エンゼル誕生会 はつらつお笑い演芸会 一般教養講座「若き日の懐かしき歌Ⅶ」	9:00 ～ 10:30 ～ 13:30 ～ 14:00 ～	栗ガ丘小学校 エンゼルランドセンター 健康福祉センター 北斎ホール	23P 18P
16 土	認定こども園栗ガ丘幼稚園卒園式 太極拳講座 縁結びのお寺でしあわせ探し at OBUSE	10:00 ～ 13:30 ～ 13:30 ～	認定こども園栗ガ丘幼稚園 公民館講堂 浄光寺	18P
17 日				
18 月				
19 火	わかば保育園卒園式 つすみ保育園卒園式	10:00 ～ 10:00 ～	わかば保育園 つすみ保育園	
20 水	ウォーキング健康教室 シルバー人材センター入会説明会	13:30 ～ 13:30 ～	健康福祉センター 桃源荘	
21 木	空き家・空き店舗活用セミナー	13:00 ～	まちとしょテラソ多目的室	
22 金				
23 土	東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ活動報告会	16:00 ～	六川公会堂	
24 日				
25 月	チャレンジのど自慢教室	13:00 ～	健康福祉センター	
26 火	オペラ教室「サムスンとデリラ」	18:00 ～	公民館講堂	
27 水				
28 木				
29 金				
30 土				
31 日				

有料広告

わたしはお寺での葬儀をえらびました




お寺で
おみおくり

24時間365日 おてらでこくよう
☎0120-016-598

お寺でおみおくり 検索

〒380-0913 長野市川合新田字村西804-2

子どもは宝！再発見
おぶせ口頭詩プロジェクト

つぶやを紹介します

「おうちかえったんじゃない？」

◆役場前の池の金魚が雪におわれ見えなかった時。

たくまくん／4歳

3月、4月生まれの小学生以下の皆さんを募集！！

①名前（ふりがな）②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ（30字まで）⑦写真を下記宛先まで（先着4人）（データは2MB以下）

●応募締切
☆3月生まれ 2月28日
☆4月生まれ 3月29日

●応募先 総務課総務係
☎026-214-9100（直通）
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

おぶせっこ大集合！！

2月生まれ

さいとう・たくみ H27.2.23生
齊藤 巧くん

「4歳おめでとう(^)タクミの笑顔が大好きだよ！」
☎齊藤允俊☎瑠美（雁田）より

ひらやま・あつひろ H28.2.16生
平山 敦啓くん

「3歳の誕生日おめでとう！のびのびすくすく育てね」
☎平山瑞晴☎美紀（東町）より

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



3月のお知らせ エンゼルお楽しみ会

“ホーボーズ・パペットシアター”の皆さんによる人形劇「へっこきあねさ」を上映します。どなたでもお気軽にお越しください。

なお、混雑が予想されますので、時間にゆとりを持ってお出掛けください。

日時 3月2日土 10:00～10:50

入場 無料



3月の各種相談

問い合わせ 各種相談☎026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	6日☎ 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	5日☎、19日☎ 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	15日金 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	18日月 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	8日金 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	20日☎ 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週☎・☎・☎ 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
心のサポート相談	毎週☎・金 13:00～15:00 上記時間にお電話で面接 時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館 2階相談室 ☎026-214-6651

故 呉羽幸吉さん きよくじつたんこう 旭日単光章を受章



市村町長から伝達をうける妻の紀世子さん

故 呉羽幸吉さん（中町）が、町議会議員として地方の自治振興に尽力した功績をたたえられ、国から旭日単光章が贈られました。呉羽さんは町議会議員を通算3期、12年にわたり務められました。平成13年から2年間は副議長として議会運営を担い、平成16年からは3年にわたり自立推進特別委員長を務め、合併せず自立の道を選択した小布施のまちづくりを長年にわたりリードしてきました。市村町長からの伝達を受けると妻の紀世子さんは「このような素晴らしい章をいただき、身に余る光栄です」と感謝の言葉を述べられました。

みんなの健康ひろば

3月は自殺対策強化月間です

国では、最近の自殺をめぐる厳しい情勢を踏まえ、月別で自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」とし、さまざまな悩みや問題を抱えた人に確実に届く「当事者本位」の施策を実施します。

町でも平成29年度に「小布施町いのちを守るネットワーク推進計画」(小布施町地域自殺対策計画)を策定し、自殺対策強化月間では関係団体等と連携し重点的に広報啓発活動を行います。幅広い団体や町民の皆さんからの協力を得て、悩みを抱える人が支援を求めやすい、生きた支援を行っています。

悩み事があったらご相談を

■小布施町心のサポート相談

☎ 026-214-6651

(お電話で面接時間をご予約ください)

受付時間 毎週水曜日・金曜日

13:00 ~ 15:00

相談員 臨床心理士

■健康福祉課健康係 ☎ 026-214-9107

相談員 保健師ほか



健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎ 026-214-9107

健康診査・各種がん検診を受診しましょう

2月中に「平成31年度各種検診申込書」を郵送しています。世帯単位での申し込みになりますので、ご家族で内容を確認してご提出ください。申込書は、受診の有無に関わらず、同封の返信用封筒で必ず返送してください。

詳しい内容は、申込書に同封の「平成31年度健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

申込締切日 3月5日㊤

はつらつお笑い演芸会を開催します

笑いながら、人生のしまい方を考えてみませんか？

日時 3月15日㊤ 13:30 ~ 15:00

場所 千年樹の里・健康福祉センター

内容

○元気の秘訣 脳トレ筋トレ笑いトレ！ Part3

講師 一般社団法人健康福祉広域支援協会

中村 崇さん

○職員による寸劇

その他 一人暮らしでお出掛けが困難な人は送迎しますので、3月8日㊤までにお申し込みください

■問い合わせ

地域包括支援センター ☎ 026-242-6680



子どもの健診



乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
3歳児健康診査	3月 6日㊤ 受付 13:00 ~ 13:15	平成27年 12月 ~ 28年 2月生まれ
1歳6カ月児健康診査	3月13日㊤ 受付 13:00 ~ 13:15	平成29年 6月 ~ 8月生まれ
子育て教室・げんきっこ塾 (2歳児)	3月14日㊤ 受付 9:30 ~ 9:45	平成29年 1月 ~ 2月生まれ

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入り

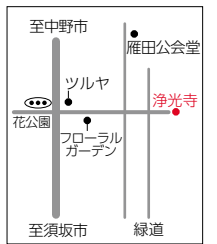
浄光寺の御日待です

1月8日(初薬師)に浄光寺薬師堂での御日待で家庭の家の安全等を祈願していただきました。そこで「撫で五鈴杵」というものに出会いました。「撫で五鈴杵」を撫でてから自分の気になる所を撫でると、御利益があるそうです。

元旦をはじめ、毎月恒例の護摩法要にて五鈴杵を撫でてご加護をお授かりできるそうです。

浄光寺様のお話

御日待は、防火の神である三宝荒神を祀り、家内安全や防火を祈願する祭事です。初薬師縁日(今年初の8日)と合わせて薬師で厳修します。地元約80軒ほどの皆さんが集まります。



上_家内安全を祈願
下_「撫で五鈴杵」で
ご加護を授かる

広報員
神田亜紀さん
かんだ・あき(雁田)

おぶせ自然暦 vol.83

four seasons in obuse

クリにも雄花と雌花が咲いている

6月、小布施の町はクリの花の香りに包まれます。クリにも雄花と雌花が咲きますが、雌花は気付くのが困難です。長いひも状に下がっているのは雄花で、花卉の無い花が並んで咲いています。雌花は、雄花のひもが枝から伸び出す辺りにあり、鱗片のある総包に包まれていて、中に3個の花が入っています。雌花の鱗片が、受粉後イガになります。イガの中にクリの実が3個入っているのは、総包の中に花が3個入っているからです。 案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



1_クリの花 2_雄花と雌花 3_雄花 4_雌花
(写真は清水さん提供)

さかなうたい
お肴謡教室に参加しませんか

北信地域では、昔から宴席や会合などの席で中締めとして披露されるお肴謡が根付いていましたが、最近では宴席でお肴謡を披露する機会が減ってきています。伝統を受け継ぎ次世代へつなげようと町公民館では「お肴謡教室」を毎月開催しています。

指導にあたっていただく宝生流シテ方の佐野登さんは、小布施町へ30年来、謡の稽古にきていただき、そのご縁もあって7年ほど前からお肴謡教室を開催しています。

初心者も大歓迎です。大勢の人のご参加をお待ちしています。

時間 毎月1回 19:00 ~ 20:30
(開催日は参加者に直接ご案内します)

場所 公民館講堂(3階)

内容 胡蝶、竹生島、四海波など代表的な小謡を習います



■問い合わせ 公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎ 026-214-9111

農家の販路拡大を支援

1月16日、町とヤマト運輸株式会社が「小布施町農業振興事業支援連携協定」と「災害時における物資輸送等に関する協定」を締結しました。農業振興に関する協定は県内で初の試み。「農家の皆さんは時間をかけて素晴らしいものを作っているが、それで精一杯。インターネットを介した販売など、直接流通の面で力をお借りしたい」と市村町長。副島明長野支店長も「配達や集荷を通じて皆さんの話を聞き、消費者に直接届けのお手伝いをしたい」と話します。今後、販路拡大に向けたさまざまな取り組みを展開していきます。



一歩踏み出し、命をつなぐ

須坂市消防署小布施分署が1月18日、栗ガ丘小学校6年生に「命の授業」を行いました。この授業は子どもたちに体の働きを知ってもらい、改めて命の大切さを考えて欲しいと願い行ったもので、止血法や心臓マッサージ、救急車の呼び方などを学びました。授業の最後に井浦 隆 救急救命士が「人を助けるのは難しいです。困っている人がいたら勇気を出して一歩踏み出し、声を掛けて欲しい」と語りかけ、病気のため平成10年に11歳で亡くなった宮越由貴奈さんが書いた詩「命」を朗読し、命の大切さを伝えました。



さらなる小布施農業の発展を

昨年6月に発足した「新しい農業のあり方策定プロジェクト・おぶせファーマーズ」の事業報告会が1月30日、公民館講堂で開かれ、物産展への参加や被災りんごの販売などの取り組みが報告されました。昨年末に愛知県の物産展に参加した荒井寛一さん(大島)は「消費者と直接話しができて勉強になった。お客様のニーズに応えていくためにチャレンジすることが大事」と報告。会の代表を務める島田智仁さん(飯田)は「多くの農家の声を聞き所得の向上につなげたい。さらなる小布施農業の発展を目指す」と力強く抱負を語りました。



編集後記

▼新しい農業のあり方策定プロジェクトの荒井寛一さん、景観と調和した再生可能エネルギーの活用を研究している塩澤耕平さん。お二人ともチャレンジすることの大切さを伝えてくれています。本気のチャレンジが、すぐに結果が見えなくても、この町の未来を切り開いていくのだと思います。私たち、チャレンジする広報でありたいと思います。(塩野崎)

▼町と(株)Googleが制作した「おぶせチャンネル」5月号が、県の広報コンクール映像部門で優秀賞を受賞しました。昨年の春うららフラワーオーキングを紹介したこの番組。主催した風の会の皆さんの笑顔が見る人を魅了しました。いい紙面、番組は魅力的な人たちがいるからこそできます。これからもそんな人たちをどんどん紹介していきたいです。(小橋)

まちを好きになるアプリ

マチイロ

マチイロは「町報おぶせ」をいつでもどこでも読むことができるスマートフォン専用の無料アプリです。

ダウンロードはこちらから